

千葉県水産総合研究センターが実施した簡易型測定装置による検査結果

県では、水産物の安全・安心を確認するため、精密測定装置(ゲルマニウム半導体検出器)を利用した魚介類のモニタリング検査に加え、農林水産省から貸与を受けた簡易型測定装置を水産総合研究センターに設置し、水産物の放射性物質に係わる検査を実施しています。
 なお、これまで検査した品目全てで放射性ヨウ素・放射性セシウムともに暫定規制値を下回る結果が得られています。
 【使用している簡易型放射性物質測定装置】日立アロカメディカル株式会社 NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ(CAN-OSP-NAI)

①生鮮魚介類

単位:ベクレル/kg

検体No.	品目	放射性ヨウ素	放射性セシウム		分析結果	検査日	依頼団体
		131	134	137			
77	アサリ(潮干狩場)	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	暫定規制値以下	平成24年3月8日	牛込漁業協同組合
78	アサリ(潮干狩場)	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	暫定規制値以下	平成24年3月8日	久津間漁業協同組合
79	アサリ(潮干狩場)	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	暫定規制値以下	平成24年3月8日	木更津漁業協同組合
80	アサリ(潮干狩場)	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	暫定規制値以下	平成24年3月9日	江川漁業協同組合
116	アサリ(潮干狩場)	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	検出せず (25未満 ^{注1})	暫定規制値以下	平成24年3月29日	金田漁業協同組合

- * (全体)は、頭・内臓・筋肉等を含む魚体全てを測定。
- * ()の記載が無いもの及び(筋肉)は、筋肉のみを測定。
- * (皮)は、皮のみを測定。

* 暫定規制値(魚・海草)

- ・放射性ヨウ素:2,000ベクレル/kg
- ・放射性セシウム(134と137の合計):500ベクレル/kg

注1:検出限界値未満であることを示す。

測定時における検出限界値は以下のとおりです。

①平成23年12月からの測定

- ・放射性ヨウ素131:25ベクレル/kg
- ・放射性セシウム134:25ベクレル/kg
- ・放射性セシウム137:25ベクレル/kg

②平成23年11月までの測定

- ・放射性ヨウ素131:30ベクレル/kg
- ・放射性セシウム134:30ベクレル/kg
- ・放射性セシウム137:30ベクレル/kg

※測定時間を延長して検査を実施